

(2) 東口アメニティ軸空間イメージ

スケッチと写真は全てイメージ

■緑の空中回廊



東京都 六本木ヒルズ
歩行者の利便性に配慮した立体横断施設。森の都に調和する施設デザイン。桁形状に円弧を施すことで、歴史資源である石橋アーチをイメージとする。パーゴラ等の覆いを設け、人へのやさしさを有す緑の回廊を形成する。

■にぎわい空間（交通広場+再開発地内）



香川県 高松駅



東京都 六本木ヒルズ



東京都 六本木ヒルズ

求心性と広がりを感じさせるデザイン
・交流の位置エネルギーが強く感じられるような、求心性を備えた施設構成とし、特に、路面パターンにそれを表象する。
・歩道と沿道敷地との連続性を確保し、広々とした歩行環境を形成する。



■わかりやすいバスターミナル



大阪府 大阪駅
（回廊のようなシェルターと高木による求心性）路線バスやタクシー、一般車等、車両交通の結節点機能の利便性を主とした交通空間。初めて訪れる人にとって、わかりやすい空間構成。緑量は比較的少なく、見通しの良い、視界性の良い空間を形成する。

■シンボルツリーに囲まれた回廊舞台



アメニティ軸の方向性をわかりやすく示す、見通しの良い回廊空間。楽しいイベントが予想される、記に囲まれた回廊のような特異な空間。豊かな緑の都を感じさせる。

■森の中の湧水池



■「森の都の癒しの空間」

東京都 有楽町国際フォーラム
（いこいの森）
長距離バスターミナルへと誘う森の道）いこいの森として、緑の空間をデザインする。熊本を訪れる人に、豊かな「森の都」を印象づける。見て楽しむ緑と共に、清々しい木陰の利用や四季折々の緑とのふれあいを楽しむ緑地の形成。

■街中の円形劇場

交流の位置エネルギーが強く感じられるデザイン
「ケ」の時は観水施設に、「ハレ」の時には舞台に。デッキは、歩行空間であり、観覧席であり。デッキと対象に配置される列柱のオブジェ（照明施設）。特異な求心性を感じられる空間デザイン。

